



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

月信 Vol.7

2024
[JANUARY]

1



Contents

ガバナーメッセージ	3
国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー 森川 昭正	
パストガバナーメッセージ	4
2011-2012年度 ガバナー 菅原 一博	
パストガバナーメッセージ	5
2012-2013年度 ガバナー 小野寺 則雄	
職業奉仕月間に寄せて	6
職業奉仕委員会 委員長 時 準雄	
ロータリー奉仕デー開催報告	7
美味しいリンゴに舌鼓 ~米山奨学生学友ら30名が参加~	9
友好地区覚書の締結について	10
第3分区 インターシティミーティング報告	11
森川ガバナー年度 第1回RLI研修パートI	12
佐藤剛ガバナーエレクト壮行会報告	12
秋田豪雨災害支援金の御礼と報告について	13
『米山奨学生と交流』—異文化を学ぶ—	14
「盲学校への盲人用プリンターの贈呈会」開催	15
奨学生レポート	16
地区大会のお知らせ	17
新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告	18
月間行事予定表	19
編集後記	20



季節ごと様々な表情を見せる松島。大小260もの島々を映し出す日の出はここにしかないシチュエーションだ。新しい年の始まりにふさわしい景色と言える。

[表紙写真提供]

Kappo (株式会社 プレスアート)



新しい年「希望の苗を植えて行こう！」

～ Let's go plant a seedling of HOPE～

国際ロータリー第2520地区
2023-2024年度ガバナー

森川 昭正

Akimasa Morikawa

新年明けましておめでとうございます。

地区ロータリアンの皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年の世界ポリオデーやロータリーデーの清掃活動では、地区一丸となって活動頂きましたことに感謝申し上げます。また、地区内76クラブの公式訪問では、各クラブ会長幹事をはじめ、会員の皆様に歓迎して頂きましたことに重ねて感謝申し上げます。懇親会を開いて頂いたクラブでは、美味しいお酒をいただきながら自分のこと、クラブのこと、ロータリーのことについて語り合いました。時にはカラオケを歌い、それまで接する機会がなかった皆様とも楽しい時間を共有できました。ロータリーのバッジをつけているおかげで、このように新しい出会いが生まれるロータリーの素晴らしさを改めて感じました。ありがとうございました！

さて、マッキナリー会長は今年度、世界に希望を生み出すために三つの会長イニシアチブ（メンタルヘルスの優先、バーチャル交換を通じた平和構築、女兒のエンパワメント）に焦点を当てています。またこれまでのリーダーたちが推進してきたポリオ根絶やDEI（多様性、公平さ、インクルージョン）の推進などは継続し進化させ、行動していきましようと呼んでいます。

今日の世界は、ロータリーが誕生した1905年の世界とは大きく変わってきています。人口構成は変わり、変化の速度が増し、ITやテクノロジーによってネットワークが拡張し、奉仕のための機会も新しい形で生まれてきています。それ

に合わせるようにロータリーも変化して行かなければなりません。

一方、変わらないこともあります。それは、親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ、つまりロータリーを定義するこの中核的価値観です。ロータリーが示しているこの中核的価値観こそが私たちロータリアンの行動の源になっています。それを忘れずに行動していけば、ロータリーは過去を尊重しながら未来へと前進できます。過去を敬い未来を育てていく、まさに「温故知新」です。

このような想いから、来たる令和6年4月に開催されるRI第2520地区の地区大会のテーマを「希望の苗を植えていこう！」～Let's go plant a seedling of HOPE～と致しました。

今年度ゴードンR.マッキナリーRI会長のテーマは「世界に希望を生み出そう」です。

東北の米どころ、岩手・宮城らしく、先輩ロータリアンの皆様に敬意、その教えを大切に、素敵な未来への“希望の苗を植えていける”ような地区大会にしたいと思います。

私の任期も残り半分です。佐藤剛ガバナーエレクト年度に向かって、後半戦も皆様と共にRI第2520地区を盛り上げていけるように頑張りたいと思いますので、引き続き皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。



私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー

「忘れない、忘れてはならない東日本大震災」

2011-2012年度 ガバナー

菅原 一博

Kazuhiro Sugawara

新年を迎え、皆様のご多幸ご活躍をお祈りします。

さて、世界を席卷したコロナウイルス感染症は終息せず、戦争の長期化の影響など世界中の様々な困難は、克服されると期待します。私の長年のロータリー活動では、まもなく13年となります東日本大震災時に、2520地区のガバナーとして、復旧復興支援に奔走した日々は、私には決して忘れない思い出です。地区の沿岸部では、死者や建物の流失損壊など破滅的で、RC活動どころではないとの声も多く、クラブ解散や会員の退会が危惧されクラブの危機的状況でした。しかし、激励の巡回や地区ガバナー公式訪問の際は、ロータリアンの逞しさと大きな絆を痛感した次第です。『ロータリアンの心を繋ぎ、復興のために行動しよう』をスローガンに、素早く「復興支援特別委員会」を立ち上げ、手探りの試行錯誤で、戦場の状態で取り組みました。ホームページに大震災の写真集を掲載し、世界の538地区、国内33地区の皆様へ支援をお願いしました。義捐金は国内はじめ海外のRCから寄せられ、予想を遥かに上回る2億8千万円余の高額でした。救援物資も多数で、英国RCからのシェルターボックスは大変喜ばれ、正にクラブの大きな力を実感できました。被害の大きさに応じ分担金の軽減、義捐金の交付、ニーズに応える建物建設、バス、

ピアノや図書の寄贈など多岐にわたり支援を展開したほか、犠牲者の鎮魂と慰霊、更に後世への警鐘とする石碑を多数建立しました。もちろん解散したクラブはなく、『存続して良かった』との言葉が寄せられ、嬉しい限りで大きな励みでした。幸い仙台RCは大きく、様々な職業や各分野の精通者がおられ英知を結集し対応でき、誠に仲間感謝です。また、日本のボランティア活動は阪神淡路大震災が元年とされ、東日本大震災で集大成と言われ、想いは支援ソング花は咲く、「希望・前進・忍耐の花」ガーベラです。災害復旧復興でのロータリー活動やボランティアなど様々な共助支援の礎が築かれたことも忘れられません。災難は突然発生し、パニック状態となり、復旧復興の要望は地域毎に異なり多種多様で的確な対応が必要です。発生が予想される南海トラフや千島の海溝型地震、大都市直下型地震の災害やその他の自然災害も心配です。東日本大震災は決して忘れられない・忘れてはならない教訓です。先の支援活動記録が役立てれば幸いに思います。近年、世界・日本・地区を取り巻く環境は予想を上回る速さで変化しており、特に東北地方では人口減少と相まって地域振興を担う若者の育成が急務です。地区の様々な要請に応える活動が今後とも出来ればと期待します。

「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」

パストガバナーからのメッセージを掲載致します。

近年、世界の情勢も情報化社会も急速に変化している中、ロータリーにつきましても同様のことが言えるのかと思います。当地区のロータリアンの皆様におかれましては、それぞれロータリーについて考え、それぞれの奉仕活動にご尽力されていることと思いますが、一方でその急激な変化から、ややもするとロータリー活動において迷いが生じている会員の方々もいらっしゃるかと思います。

そこでこの度、パストガバナーの皆様からRI第2520地区の会員

の皆様への道標として「私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー」というテーマで寄稿をお願い致しました。内容につきましては、ガバナー就任時に重点を置いていたこと、良かったことや苦勞したことなどのエピソード、また、近年のロータリーについて考えること、ロータリアンに対するエールなどで地区ロータリアンの皆様を元気づけて頂ける様をお願い致しました。

私も楽しみに読んでいきたいと思っております。

(2023-2024年度ガバナー 森川 昭正)



私が歩んできたロータリーとこれからのロータリー

2012-2013年度 ガバナー

小野寺 則雄 Norio Onodera

私がロータリーに入会したのは、1982年（昭和57年）で人生の半分をロータリー会員として過ごしてまいりました。入会前は青年会議所に所属し卒業と同時にロータリークラブへ入会しました。入会后一番驚いたのが、二戸ロータリークラブの規律の厳しさでした。お昼の例会への出席率100%でなければならない等、青年会議所とは違い仕事との両立が大変でしたが、何とか調整が出来るようになり現在までの41年間無欠席を続けております。入会后、10年目の51歳の時にクラブ会長を拝命し、その10年後2年間の第一分区のガバナー補佐を拝命いたしました。クラブ内の役職と違い、地区役員は大変なこともありましたが、大変勉強になりましたし他のクラブの方々とも知り合うことが出来ました。と同時にロータリー活動が楽しいものだと感じた時代でもありました。その後、ノミニー・エレクト時代に諸先輩方より教を請い一生懸命にロータリーのことを勉強し、2012年7月よりガバナーを拝命しました。ガバナーを拝命する一年前のエレクト時代に東日本大震災を経験し、ガバナー時代に地区内外のロータリーの皆さんと被災地支援を取り組めたことは、生涯の思い出として残っております。公式訪問の時は、出来るだけ各クラブを単独訪問したいと思いましたが、沿岸地域のクラブは例会開催も開けない状

態でしたが、何とか開催していただき地区内の会員の皆さんと交流を深めることが出来ました。何よりも被災地の住民の方々に「ありがとう」と言葉をいただいたときは、ロータリアンで良かったと思えました。しかし、この大震災で18名の仲間を失ったことは今での悲しい思い出となっております。もう一つ、私がガバナーを拝命した年度は国際ロータリーの会長が日本の田中会長であったことです。田中会長には度々、地区や被災地にも足を運んで頂いたり今でも交流が続いており、とてもありがたいなあと思っております。

パストガバナーとなった現在は、色々な役職を努めておりますが、どれも意義ある奉仕活動であると思っております。特に米山記念奨学会・ロータリー財団を携わり、ロータリー会員の皆さんのご寄付によって世界や地域に貢献していることは、大変良いことをしているのだと、誇りに思っていたきたいと感じております。会員同士が心をつなげて地域社会に貢献していけば、ロータリーは素晴らしい団体であると認められると思います。これからも、目的や目標を持って皆さんと奉仕活動に務めてまいりたいと思っております。

パストガバナーからのメッセージ掲載予定

2023年 8月号	白倉義則パスト・伊藤大亜パスト	2024年 2月号	松良千廣パスト・山口淑子パスト
2023年 9月号	皆川清パスト・菊地弘尚パスト	2024年 3月号	菅原裕典パスト・濱守豊秋パスト
2023年 10月号	小川惇パスト・桑原茂パスト	2024年 4月号	藤崎三郎助パスト・田中堯史パスト
2023年 11月号	笠井昭彦パスト・八谷郁夫パスト	2024年 5月号	鈴木賢パスト・伊藤智仁パスト
2023年 12月号	笹気光祚パスト	2024年 6月号	鈴木俊一パスト・天沼久純パスト
2024年 1月号	菅原一博パスト・小野寺則雄パスト		



職業奉仕月間に寄せて

職業奉仕委員会
委員長

時 準 雄 Junyu Toki

ロータリークラブに於ける「職業奉仕とは何か」。入門書に「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする」とある。又、ロータリー入門書には「職業とは人間が社会生活を営むために必要な業務を分担することであり、その報酬として利潤があたえられる」としています。当たり前のことです。しかし、この当たり前の事の実現が如何に困難なことであるのか。新聞紙上を賑わす数々の事件や不正は留まることはありません。

古歌に「欲深き人の心と降る雪は 積もるにつれて道を失う」とありますが、私たちは油断すると道を見失うことがよくあります。倫理基準は社会情勢によって変化し、例えばハラスメントの問題もこれまで許されてきたことが、今は糾弾される対象となることがあるように基準は常に動いております。その対処方法は情報を収集し、分析し、研鑽する事です。

現代は情報に充ち満ちております。ややもすると情報なのか、いや誤報なのか又は罣なのか。どの情報を信用して良いのも分からない時代であります。その中に於いて、毎週一度信用のおける数々の専門職の会員と顔を合わせ、常日頃、疑問に思っていることを投げかけてみる。疑問は即座に氷解し、更に会員同士の情報の交換がより良い事業の展開につながることもあります。会員同士の会話こそが倫理基準の見直しに通じると信じます。

本年2520地区職業奉仕委員会では、「リスペクト顕彰」を設けました。職業人としての配偶者にスポットを当て、ガバナー指針に基づき特に女性のエンパワーメントへの理解という観点から、会員の奥様でありそれぞれの企業・法人・団体の役員又は職員として永年従事された方々を表彰したく存じます。詳しくはガバナー月信11月号をご参照の上、ご推薦下さいますようお願い致します。

ロータリー奉仕デー開催報告

各クラブが実施した「ロータリー奉仕デー」について、月信11月号・12月号・1月号にわたって紹介いたします。

第5
分区

石巻東ロータリークラブ

開催日：2023年10月6日（金）
場所：石巻長浜海岸 中央付近

あいにくの強風でしたが、秋晴れの日差しの中、石巻の長浜海岸の清掃を行うことができました。集合場所など、アクセスの悪さや、遊泳禁止区域の為、なかなか清掃できなかった長浜海岸中央付近には、やはりたくさんゴミがあり、ペットボトルや、空き缶、紙屑などを中心に約1時間活動致しました。正直、時間内では拾いきれないほどのゴミがまだまだ見受けられましたので、いずれかの機会にまた清掃したいと思っております。



第6
分区

古川東ロータリークラブ

開催日：2023年9月10日（日）
場所：大崎市古川「女沼・古代の里公園」

当日は、相変わらずの真夏に見舞われましたが、アクトの皆様若い力もあり、清掃活動を楽しく行うことが出来ました。思いのほか、ゴミも捨てられてなくキレイで良かったです。



第6
分区

塩釜ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日（日）
場所：仙石線本塩釜駅周辺と付近の公園、道路など

10月1日（日）10時より仙石線本塩釜駅周辺と付近の公園、道路などの市内中央部一帯の清掃作業を実施しました。当日は天候にも恵まれ、参加者は塩釜RC会員と奥様そしてボーイスカウト団員と指導者、塩釜高校インターアクトクラブのメンバーと引率教師など総勢50名でした。コロナの影響が続きましたが、会員はじめ友好団体ほかの皆様と清掃奉仕活動を行い、目的も達成して充実した時間を過ごすことが出来ました。



第6
分区

七ヶ浜ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日（日）
場所：七ヶ浜町湊浜海浜公園

会員並びに会員のパートナー・会員のお子様（所用のため早退）12名で、仙台港に隣接する公園の砂浜を清掃奉仕活動した。比較的、ごみ等が、少なかったが朝食前の約1時間清掃活動した。



第6
分区

多賀城ロータリークラブ

開催日：2023年10月14日（土）
場所：多賀城市市川 多賀城あやめ園内

東日本大震災のメモリアルとして全国から集められた、スイセン・桜を植樹した公園（シンボルガーデン）内の草刈り、清掃活動を「さくら守の会」のメンバーと共に進めた。



第6
分区

加美ロータリークラブ

開催日：2023年11月8日（水）
場所：事務所前の駐車場、隣にある商工会や役場を利用する人々が行く道路

「ロータリー奉仕デー」地域清掃プロジェクトを、11月8日（水）に実施いたしました。当日は会員に所用が多く発生し、少人数ではありましたが、天気にも恵まれ例会前の短い時間で、事務所前の駐車場と、隣にある商工会や役場を利用する人々が行く道路の清掃をしました。秋なので、桜や櫻の落ち葉が多く、みるみるゴミ袋はいっぱい。周りに綺麗になり気持ちよかったです。青空のもと、みんなで清掃したあとの例会でのお弁当は格別に美味しく感じられました。



ロータリー奉仕デー開催報告

第7 分区

仙台奥羽ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：宮城県伊具郡丸森町筆甫字平松前35

漆の植樹地をご提供いただいている地主様の土地のうち、不耕作農地の草刈りを実施しました。雨模様で気温が低い中、圃場2枚(約50=0.5ha)の草刈りを完了。圃場内から法面まで、美しく整備することができました。非会員の20代2名も参加し、クラブ理念である「自然環境保護、第一次産業振興、教育推進」を体現できる活動となりました。耕作放棄地は手入れの担い手がない場所が多く、今後も奉仕活動の対象として、場を広げていく方針です。



第7 分区

仙台宮城野ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：仙台駅東口近辺

地区推奨の「ロータリー奉仕デー」地域清掃プロジェクトへ賛同し、当クラブでも清掃活動を実施致しました。日常から利用している仙台駅東口周辺を清掃しましたが、綺麗に見えていても意外にゴミが落ちているものです。今回のような一つ一つの行動が広がって、より過ごしやすい街になることを願います。



第7 分区

仙台南・白石ロータリー衛生クラブ

開催日：2023年10月23日(月)
場所：白石城の周りを取り囲む「沢端川」

仙台南・白石ロータリー衛生クラブでは、地元で白石城の周りを取り囲む「沢端川」の清掃を行いました。鯉や梅花藻が育つきれいな川をずっと残せるよう、頑張っています。



第7 分区

仙台ロータリークラブ

開催日：2023年11月12日(日)
場所：仙台市若林区荒浜「深沼海岸」

社会奉仕委員会では荒浜の「にぎわい創出」に取組んでおります。今回は「海辺の図書館」庄子隆弘様のご指導のもと、会員・ウクライナ人留学生、青少年IAメンバーで深沼ビーチクリーンに参加。その後、荒浜小学校の見学、JRフルーツパーク仙台あらはまでの昼食会と今期一番の寒さの中でしたが荒浜の「にぎわい創出」をしっかりサポート致しました。



第8 分区

柴田ロータリークラブ

開催日：2023年9月16日(土)
場所：東北本線船岡駅から船岡城址公園近く



東北本線船岡駅から船岡城址公園近くまでの旧4号線沿い歩道清掃を行いました。今後も機会を作って清掃活動をしていこうと思います。

第8 分区

大河原ロータリークラブ

開催日：2023年9月28日(木)
場所：大河原町立大河原中学校グラウンド

昼の例会終了後に中学校のグラウンドへ移動し、メンバーが協力して清掃活動をしました。生徒たちが授業や部活動などでグラウンドを使う時、のびのび活動できるようにと願いながら暑い中を頑張りました。集めたごみ袋は軽トラックの荷台に山ほどとなりました。



ロータリー奉仕デー開催報告

第8 分区

亘理ロータリークラブ

開催日：2023年9月14日(木)・21日(木)
場所：①亘理駅周辺・②国道6号線山元町役場付近



- ①亘理駅周辺のゴミ拾い清掃をした。
- ②小雨の中、ハンドボードで交通安全運転を訴えた。

第8 分区

岩沼ロータリークラブ

開催日：2023年10月1日(日)
場所：岩沼市千年希望の丘(ロータリーブロック)

岩沼RCでは、東日本大震災の津波により人が住めなくなった土地を活用した復興のシンボル「千年希望の丘」に2017年に植樹し、RCブロックの除草と育樹の作業を行いました。植樹した桜の木は、海風の為か成長は少し遅いようですが作業が終わると、一層桜の存在が引き立ち作業に参加したメンバーも達成感を味わいました。きっと、来年の春は素敵な桜の花を見る事が出来る事でしょう。



美味しいリンゴに舌鼓 ～米山奨学生・学友ら30名が参加～

11月19日(日)、一関藤沢町近郊果樹園で恒例の「りんご狩り」が開催されました。前日の雨もあがり秋空のもと、赤くたわわに実った新鮮なりんごをそれぞれ袋一杯に詰め込んでいました。昼食はボリューム満点のバーベキューをお腹いっぱい食べて大満足。学友の宗歌さんは、「素敵な思い出になった。これからも皆さんと仲良くしていきたい。」と話しました。皆さんの記憶に残る楽しい一日になりました。

【報告者：米山記念奨学会／委員長 清水努】

奨学生の声 黄晓鑫さん(中国)／東北大学

日本の農園でりんご狩りをするのは初めての体験で私にとって忘れられないものとなった。りんご畑に足を踏み入れた瞬間、目の前の広がる美しい風景と爽やかな香りに心を奪われた。学友会、奨学生との交流を通して多くを学び、楽しいひと時を過ごした。昼食のバーベキューは窓外の景色を眺めながらの至福の時だった。この経験は私の記憶に深く刻まれ、異文化を通して得た学び、友情は、これからの自分の人生に大いに役立つと思う。本当にありがとうございました。



友好地区覚書の締結について



第2820地区(茨城)
第2520地区(岩手・宮城)
第2530地区(福島)
第2830地区(青森)

2022-2023年度ガバナー

天沼 久純 Hisazumi Amanuma

皆さまご無沙汰しております。昨年度、2022-2023年度は大変お世話になり、ありがとうございました。

この度、2023年11月5日(日)茨城県つくば市において、第2820地区(茨城)、第2520地区(岩手・宮城)、第2530地区(福島)、第2830地区(青森)の4地区「友好地区覚書」を締結した事をご報告いたします。

2022-2023年度にロータリーデー 斉海岸清掃(9/25)を実施いたしましたが、これは、2021-2022年度(鈴木俊一ガバナー)から継続した事業です。2011年の東日本大震災被災の記憶を忘れないために、被災地区を中心に、可能な限り全国の地区で海岸清掃活動を行おうと、第2820地区(茨城)ガバナーから提案があり実施されました。同期のガバナーたちも賛同し、継続してロータリーデー 斉海岸清掃を実施いたしました。

その事業を振り返り、震災で特に被害が大きかった第2820地区(茨城)、第2520地区(岩手・宮城)、第2530地区(福島)、第2830地区(青森)の4地区において友好関係を築き、将来の災害への対応と連帯、連携を強く持とうという趣旨で「友好地区覚書」を締結することになりました。2022-2023年度中の締結が間に合わず11月5日に至りましたが、無事締結できたことをうれしく思います。

今後、それぞれの地区の現・次期ガバナーにこの趣旨をご理解いただき、いざという時の備えのための友好関係

の維持に努めていただくこととなります。皆さまのご協力をいただき、交流推進を図っていききたいと思います。



第3分区 インターシティミーティング報告

第3分区ガバナー補佐
大船渡ロータリークラブ

上 関 優

Yu Kamiseki

2023年11月11日(土)大船渡ロータリークラブがホストクラブとして、大船渡プラザホテルにて、国際ロータリー第2520地区第3分区インターシティミーティングが10RC(登録者数125名)のもと開催されました(尚、陸前高田・大船渡西・大船渡RCは全員登録)。来賓に森川昭正ガバナー、天沼久純直前ガバナーご夫妻、濱守豊秋パストガバナーのご出席をいただきました。

テーマは、今年度のRI並びの第2520地区の活動方針の「継続と変化」踏まえて、「各クラブの現状と展望」を掲げました。

ガバナー補佐上関の開会点鐘、国歌斉唱、ロータリーソング、ホストクラブより開会挨拶を田村満IM実行委員長、歓迎の言葉を藤澤美典会長、そして、森川昭正ガバナーのご挨拶を頂きました。クラブ代表の発表では、日頃の取り組み内容と現状、今後の展望を発表。最後に森川昭正ガバナーから講評をいただきました。

続いて、元大船渡市長の気仙歴史研究会会長の郷土史家・甘竹勝郎先生が「歴史が教える誇れる気仙」と題して講演。気仙の黄金が国内外の歴史にどのような影響をもたらしてきたかを紹介され、「古里を誇りに思っしてほしい」と結びました。

次年度IMホストクラブの一関中央RC代表が挨拶。斎藤賢ガバナー補佐の閉会点鐘で終了しました。

引き続き、親睦交流会に入り、斎藤賢ガバナー補佐の挨拶、天沼久純直前ガバナーの乾杯、テーブルスピーチで各クラブが活動の様子を映像で紹介しました。和やかな雰囲気の中で友情の輪を広げ、他のRCを理解するよい機会となりました。最後に「手に手つないで」を歌い終了となりました。



森川ガバナー年度 第1回目のRLI研修パートI

RLI委員会 委員長 柴田 茂 (盛岡東RC)



森川ガバナー年度第1回目のRLI研修パートIにご参加いただき、誠にありがとうございました。今回の研修会から机に置く皆様の名札の内側にディスカッションする際の注意点を8項目入れさせていただき、参加者の皆様から活発なお話も頂け、皆様のロータリー活動に対する熱意と関心に感動しました。研修会では、ロータリーの歴史や目的、組織、奉仕プロジェクトなどについて学び、ロータリーの魅力と可能性を深く理解できたのではないかと感じております。また、他のクラブの参加者の皆様との名刺交換や意見交換もできました。素晴らしいRLI研修会でした。RLI委員会委員長として、研修会に携わることができて光栄に思います。RLI研修パートIは参加されました皆様のご協力のお蔭さまを持ちまして無事に終了することが出来ました。今後も、RLI研修パートIIとパートIIIにもぜひご参加ください。パートIIでは、ロータリーのリーダーシップやコミュニケーション、チームビルディングなどについて学び、パートIIIでは、ロータリーの国際的な活動や財務管理、倫理観などについて学びます。パートI・II・IIIを全て修了されると、RLIの卒業証書が授与されます。卒業証書と卒業バッジは、ロータリーの知識とスキルを高めたことを証明するものです。ぜひ、この機会をお見逃しなく皆様のご参加をよろしく願い致します。最後になりますが、研修会に参加されました地区会員の皆様と委員会のファシリテーターの皆様に心から感謝を申し上げます。今後ともRLI委員会をよろしくお願いいたします。

佐藤剛ガバナーエレクト壮行会報告

2023年12月3日(日)、奥州市水沢のプラザイン水沢に於いて「佐藤剛ガバナーエレクト国際協議会ご出席壮行会」が森川ガバナー、地区内パストガバナーご臨席のもと、146名ものロータリアンにご出席を頂き、盛大に開催されました。主催者である森川昭正ガバナーよりご挨拶を頂き、佐藤剛ガバナーエレクトへの激励のお言葉、並びに活動資金の目録が贈呈されました。次に佐藤剛ガバナーエレクトより壮行会開催の御礼と出発に際しての力強いご挨拶を頂きました。引き続き天沼久純直前ガバナーより乾杯のご発声を頂き、懇親会になりました。懇親会では、佐藤剛ガバナーエレクトが所属する水沢ロータリークラブのメンバー紹介もあり、終始和気あいあいとした雰囲気で行進し、最後に加藤雄彦ガバナーノミニーの力強い締めのご挨拶による閉宴となりました。皆様からの激励の言葉を刻み、佐藤剛ガバナーエレクトはオランダでの国際協議会に出発することでしょう。ご多忙の中ご参加頂いたロータリアンの皆様、そしてこの壮行会を主催して頂いた森川昭正ガバナーをはじめとするスタッフの皆様に厚く御礼申し上げます。

【報告者：水沢RC / 幹事 野田 公之】



秋田豪雨災害支援金の御礼と報告について



国際ロータリー第2540地区
2023-2024年度ガバナー

淡路 徹 Toru Awaji

拝啓 初冬の候、貴地区におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度の秋田豪雨災害は、記録的大雨により全県25市町村の6割が災害救助法適用となるなど、深刻な被害をもたらしました。一刻も早い復旧を図るため全地区へ災害支援金を要請しましたところ、各地区をはじめ多くの有志のロータリアンの皆様から迅速な善意が寄せられました。

支援金は、最も被害が大きく生活再建支援法の指定となった秋田市へ10月18日に2,300万円、同じく五城目町に1,100万円を贈呈致しました。

さらに、11月17日からは災害救助法指定の12市町村へ順次、各100万円を贈呈しているところであります。11月末日現在の支援金総額は、50,454,258円にのぼりました。

改めて心より御礼申し上げます。

残高は、秋田県社会福祉協議会が創設予定の「災害活動支援基金(仮称)」に贈呈する予定です。

いまだ被災者は生活再建も道半ばで、秋田は厳しい冬を迎えようとしております。

皆様の温かいご支援、ご協力に厚く感謝を申し上げ、報告とさせていただきます。



【秋田魁新報：10月19日(木)掲載】

第19回

国際親善交流会



岩出山ロータリークラブ
国際交流担当 小野 正則

当クラブは11月30日（木）岩出山中学校において通算19回目の親善交流会を開いた。

当日はインフルエンザで奨学生1名が欠席となったが、東北大学、宮城大学、東北医科薬科大学で学ぶ、ベトナム、中国、モンゴルの留学生6人が参加した。交流会のねらいは、地域の子供たちが留学生と交流を通して、日本以外の国に興味を持ってもらうこと。この交流会は、生徒会が中心となり、自分たちで企画運営を考えた。

歓迎セレモニーでは全校「すずめ踊り」が披露され、

留学生達は迫力ある伝統の踊りに大興奮していた。留学生は1人ずつ、留学のきっかけや将来の夢について流暢な日本語で話した。中国の李昊瑞さんは、生徒たちに中華料理で何が好きか質問すると、「チャーハン」「麻婆豆腐」と返事が返ってきて、場内が一気に和やかになった。お昼には、教室で生徒と一緒に給食を食べ交流を深めた。宮城大学でフードマネジメントを学ぶ、ベトナムのグエンさんは、生徒達と笑顔で写真に収まり、この経験は「一生の宝」だと語った。交流会終了後、奨学生たちは、有備館を見学し、帰路に着いた。



「盲学校への盲人用プリンターの贈呈会」の開催

大河原ロータリークラブ 会長 岡崎 隆

2023年6月28日タイ国プレイ県にて、盲学校への盲人用プリンターの贈呈会が開催され佐々木副会長と武者会員が出席してきました。数年前に贈呈式の予定を組んでいたのですが新型コロナウイルス感染症による渡航制限もあり、無事この日を迎えられたことはとても喜ばしかったです。

盲人用プリンターは、入力した文字が立体の点字として印刷されます。表裏にも印刷可能ですが、読み取るのに訓練が必要だそうです。また専用の用紙が必要です。今後の継続的な支援も必要です。

贈呈式の後、生徒による楽器演奏のパフォーマンスのおもてなしを受けました。生徒は盲目なので、1音ずつ担当してメロディを奏でていました(ハンドベルの要領で演奏していました)。マイクの前の生徒は歌唱し、左端の男性生徒は打楽器を担当されました。

来賓の在チェンマイ総領事樋口さんやプレー県の郡長から挨拶して頂きました。後日盲学校を紹介して下さった日本大使館の白石さんのところに表敬訪問しました。在タイ日本国大使館 参事官 広報文化部長 川村真紀様にご対応頂きました。お土産に萩の月を持参しましたら、まさかの仙台出身の方でした。萩の月のルーツは大河原なのですよとアピールしておきました。

贈呈にご尽力いただいた塩屋さんとの出会いは、当クラブの武者会員がバンコクのロータリークラブにメーキャップしたことから始まります。当時会長であられた塩屋さんに挨拶に伺った際、同郷であり高校の後輩であることが判明しそれから交流が始まりました。白石高校という学校名もいろいろな繋がりを感ぜさせるものです。



佐々木副会長の挨拶



贈呈式の様子



歓迎会の様子

今回の点字プリンター贈呈は以下のロータリークラブで行いました。

- The Rotary Club of OgawaraD2520
- The Rotary Club of Prakanong D3350
- The Rotary Club of NongkhaemD3350
- The Rotary Club of Lardprao D3350

このような各クラブの取り組みを、ぜひガバナー事務所(ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp)までお寄せください!

奨学生レポート



2023年度
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

熊谷 祐作 Yusaku Kumagai

宮城県仙台市出身。国立シンガポール大学/ National University of Singaporeで低侵襲な胎児診断や胎児の有害な転機を裏付ける生物学的検証項目に焦点を当てた、トランスレーショナル研究を確立する。
ホスト地区：第3310地区
RC：Suntec City (サンテックシティ) RC

9月19日からシンガポール国立大産婦人科への留学が始まり、3か月目になります。ロータリークラブの皆様のおかげで、不自由なく生活ができております。感謝申し上げます。9月中は職場近くのホテルに住み、10月より賃貸マンションへ移りました。賃貸マンション室内の破損などありましたが、それ以外には大きな問題もなく、住環境としては申し分ない状態です。

9月・10月の私の仕事は、職場に慣れるため、チリ人妊婦の採血検体の解析、豪州の羊検体の解析を行う研究者(中国人)の研究補助を行いました。また東北大学病院産科で新たに始める臨床研究に関する打ち合わせを東北大学産科医師と行いました。

11月は丸々1か月間、日本へ帰国しました。この日本滞在期間中に、東北大学病院での臨床データをまとめ、それを次の論文作成に生かすという新たなミッションを行うためでした。早朝または午前中のみ在宅ワークまたは東北大学病院での仕事をしておりました。12月1月はこのまとめた臨床データを基に、論文作成に勤めます。来年3月には、妻と二人の娘を連れてシンガポールでの生活を開始する予定です。

現地Rotaryとの交流について記載します。10月13日にRotary Club of Suntec CityのClub Meetingが開かれ、今後のイベント紹介、12月のタイへの渡航や来年5月の国際大会に関するスケジュール確認、3人の新入会員

による自己紹介と宣誓、フィリピンのロータリークラブとの交流に関するスピーチや記念品贈呈、シンガポール国立大学法学部へ研究に来た豪州の留学生のスピーチと続きました。そして、もともとは予定されておらずプレゼン資料も準備していませんでしたが、急遽私の簡単なスピーチも加わりました(写真2枚をご確認ください)。3人の新入会員のうち2人は30代前半で、また会員の平均年齢は40代というのがシンガポールのRotary Clubの特徴で、その理由を現地会員へお聞きすると、シンガポールの若者にとって同年代や年配の方々とは知り合える良い機会であるというお返事でした。

最後にシンガポールでの生活について述べますが、職場の皆さんが大変親切であること、また同じアジア圏ということもありますし、スーパーマーケットにはたくさん日本製の品物が並んでいることもあり、あまり疎外感を感じることもなく過ごしております。シンガポールでの食事は、低価格なフードコートのような食堂(ホーカーといいます)が常に開いており、その食事の価格が自宅での調理に比べて安く済むため、単身赴任の私はほぼ外食の毎日です。ですが今後の家族との生活のため、電化製品を購入していこうと考えております。2月の報告書では、また少し雰囲気異なった報告ができればと思います。



2023-24年度
国際ロータリー第2520地区

地区大会

2024年4月20日(土)・21日(日)

【会場】 ホテルメトロポリタン仙台「4F 千代」



CREATE HOPE
in the WORLD

世界に希望を生み出そう

「希望の苗を植えていこう ～Let's go plant a seedling of hope～」

世界、ロータリーは急激に変化しているように見えます。しかしロータリアンが目指しているものの中核は変わっていません。新しい時代にあった変化をしていくことは大切ですが、それは決して過去を置き去りにするものではなく、過去を敬い未来を育んでいく、まさに「温故知新」です。

今年度ゴードンR.マッキナリーRI会長テーマは「世界に希望を生み出そう」です。東北の米どころ、岩手・宮城らしく、先輩ロータリアンの皆さまを敬い、その教えを大切に素敵な未来への希望の苗を植えていけるような地区大会にしたいと思います。

1日目	4月20日(土)
14:00～	登録受付
14:30～	【第一部】開会点鐘
15:15～	指名委員会報告・地区委員会報告
15:50～	地区大会決議案の審議
16:15～	【第二部】リーダーセミナー
17:30～	閉会点鐘
18:00～	RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会
20:00	閉宴

2日目	4月21日(日)
11:30～	登録受付
12:30～	地区大会本会議
15:30～	記念講演
17:15～	大会懇親会
19:00	閉宴

◆ ホストクラブ / 仙台宮城野ロータリークラブ ◆
【登録料:会員/10,000円、晩餐会登録料:お一人/15,000円】

新入会員紹介



盛岡南RC

いしかわ とおる
石川 啓
2023.12.19 入会
運輸倉庫ドローン業



盛岡南RC

とちざわ じゅんいち
栃澤 順一
2023.12.19 入会
住宅資材販売



釜石東RC

きくち ひろたか
菊地 広隆
2023.11.1 入会
菓子製造業

【訃報】

謹んでご冥福を
お祈り申し上げます。



花巻RC

たかはし たけし
高橋 健
2023.12.12 逝去(享年95歳)
1970.1.5 入会

【退会会員報告】

クラブ	氏名	職業分類	退会日
仙台東RC	前田 淳	電気工事	2023.11.27
盛岡南RC	菅原隆一郎	職業学校	2023.11.30
盛岡南RC	内館 茂	住宅店舗建築	2023.12.19
盛岡東RC	菊地 国明	総合建設業	2023.12.20
仙台冠RC	小松 由典	就労支援	2023.11.30
仙台冠RC	本間 喜一	建築業	2023.11.30
仙台冠RC	今野 茜	ドッグサロン	2023.11.30
陸前高田RC	佐々木 松男	印刷業	2023.11.30
遠野RC	菊池 恭二	建築設計	2023.12.25

【財団寄付】

■ロータリー財団

2023年11月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
メジャードナー	築館RC	宮城島 堅
	築館RC	宮城島 由美
	古川東RC	早坂 竜太
	仙台宮城野RC	森川 昭正
マルチプル・フェロー	古川東RC	早坂 竜太
	花巻RC	佐々木 史昭
	仙台宮城野RC	森川 昭正
	築館RC	野口 好江
	築館RC	高橋 文人
	仙台RC	阿部 芳弘
	二戸RC	佐々木 裕子
盛岡南RC	川村 久史	

寄付分類	所属クラブ	氏名
マルチプル・フェロー	盛岡南RC	菊池 正敏
	二戸RC	山本 茂
	仙台泉RC	藤岡 邦彦
	仙台南RC	岩松 正記
	盛岡南RC	目時 孝彦
	一関中央RC	小野寺 知之
	古川RC	関井 英高
ポールハリス・フェロー	仙台北RC	小野 一裕
	築館RC	伊藤 真大
	岩沼RC	小野 智司
	宮古東RC	中村 裕三
	盛岡西RC	芳賀 聡

■ロータリー米山記念奨学会

2023年11月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	築館RC	白鳥 淳
	築館RC	宮城島 堅
	築館RC	浅野 良弘
	仙台北RC	鈴木 賢
	築館RC	本間 昭英
	築館RC	野口 好江
	古川東RC	早坂 竜太
米山功労者マルチプル	築館RC	高橋 文人
	古川RC	高橋 郁朗
	花巻RC	佐々木 史昭
築館RC	野口 典秀	

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者マルチプル	盛岡西北RC	田中 広江
	古川RC	三塚 義信
	仙台北RC	鈴木 三尚
米山功労者	岩出山RC	小野 正則
	古川RC	筒井 俊明
	仙台北RC	綿谷 秀弥
米山功労クラブ	築館ロータリークラブ	

2023-2024年度 行事予定表(1・2月)

	月	日	曜日	行 事	場 所
ガバナー 年度	2024年				
	1月	7	日	国際協議会(～11日)	米国フロリダ州オーランド
		13	土	米山記念奨学会奨学生選考試験(岩手)	アイーナ
				青少年交換(長期短期)派遣生 第2回オリエンテーション(～14日)	水沢グランドホテル
	20	土	米山記念奨学会奨学生選考試験(宮城)	第一日本オフィスビル	
	2月	13	火	ガバナーエレクト研修セミナー (GETS) (～14日)	東京都内
		17	土	第七分区インターシティミーティング(仙台RC)	ホテルメトロポリタン仙台
		18	日	米山記念奨学会奨学生終了式・送別会	江陽グランドホテル
		23	金	2024-25年度地区チーム研修セミナー	アイーナ
		24	土	盛岡RC創立85周年記念式典	盛岡グランドホテル

ご存知ですか？

ロータリー財団寄付について

「円」で入金手続きをとらないと「優遇税制」(確定申告時に税の還付手続き)を利用できませんので「米ドル」での寄付は避けたほうが賢明です。



IWATE AREA

第一分区

- 1 久慈 RC 23(1)
- 2 二戸 RC 45(4)
- 3 種市 RC 17(0)
- 4 盛岡 RC 75(3)
- 5 盛岡北 RC 34(3)
- 6 盛岡西 RC 18(1)
- 7 盛岡南 RC 39(0)
- 8 盛岡東 RC 24(1)
- 9 盛岡中央 RC 24(4)
- 10 盛岡西北 RC 43(6)
- 11 盛岡滝ノ沢 RC 6(3)

第二分区

- 12 花巻 RC 33(2)
- 13 花巻南 RC 32(1)
- 14 花巻北 RC 40(1)
- 15 北上 RC 37(3)
- 16 北上西 RC 18(3)
- 17 北上和賀 RC 21(3)
- 18 岩谷堂 RC 10(0)
- 19 前沢 RC 13(0)
- 20 水沢 RC 14(1)
- 21 奥州水沢東 RC 30(4)

第六分区

- 46 古川 RC 43(4)
- 47 古川東 RC 39(1)
- 48 岩出山 RC 12(1)
- 49 加美 RC 16(0)
- 50 大和 RC 5(0)
- 51 松島 RC 5(0)
- 52 塩釜 RC 29(1)
- 53 塩釜東 RC 11(1)
- 54 多賀城 RC 23(3)
- 55 利府 RC 10(1)
- 56 ケー浜 RC 13(0)

第七分区

- 57 仙台 RC 128(4)
- 58 仙台泉 RC 51(0)
- 59 仙台青葉 RC 41(0)
- 60 仙台冠 RC 12(4)
- 61 仙台レインボー RC 8(2)
- 62 仙台南 RC 43(4)
- 63 仙台北 RC 60(1)
- 64 仙台東 RC 55(0)
- 65 仙台西 RC 41(1)
- 66 仙台宮城野 RC 35(3)
- 67 仙台奥羽 RC 24(3)

第四分区

- 32 釜石 RC 17(1)
- 33 釜石東 RC 28(2)
- 34 大槌 RC 6(0)
- 35 遠野 RC 12(3)
- 36 宮古 RC 31(4)
- 37 宮古東 RC 23(1)
- 38 山田 RC 18(1)

第三分区

- 22 花泉 RC 10(3)
- 23 平泉 RC 12(0)
- 24 一関 RC 16(1)
- 25 一関中央 RC 17(6)
- 26 大船渡 RC 32(2)
- 27 大船渡西 RC 33(6)
- 28 陸前高田 RC 19(0)
- 29 千厩 RC 23(2)
- 30 気仙沼 RC 22(0)
- 31 気仙沼南 RC 37(2)

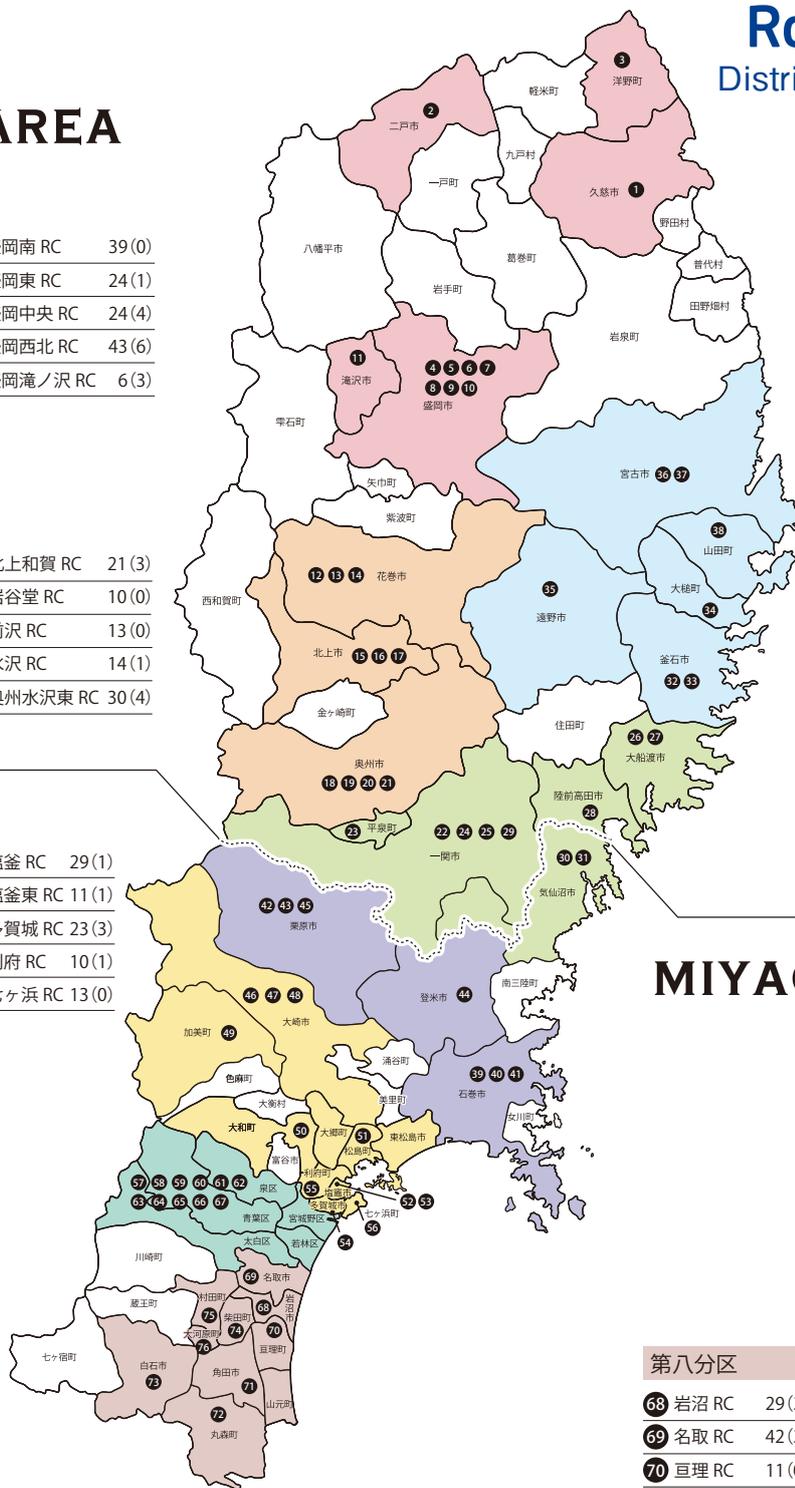
MIYAGI AREA

第五分区

- 39 石巻東 RC 39(0)
- 40 石巻西 RC 33(2)
- 41 石巻南 RC 19(0)
- 42 栗駒 RC 15(1)
- 43 築館 RC 15(1)
- 44 佐沼 RC 52(0)
- 45 若柳 RC 26(7)

第八分区

- 68 岩沼 RC 29(3)
- 69 名取 RC 42(3)
- 70 亶理 RC 11(0)
- 71 角田 RC 14(0)
- 72 丸森 RC 12(0)
- 73 白石 RC 15(0)
- 74 柴田 RC 18(0)
- 75 村田 RC 11(1)
- 76 大河原 RC 32(4)



※クラブ名の右側の数字は2023年11月30日会員数
()内は女性会員数【合計2,058名(143)】

〈 編集後記 〉

新年あけましておめでとうございます。長かったコロナ禍もようやく落ち着き久々にいつもの風景のお正月を迎えられたと思います。今年は待望の地区大会・世界大会を控えております。この大きなイベントが無事開催されます様に、全力で臨みたいと思いますので、引き続きご協力をお願いいたします。

ガバナー月信編集長 佐藤 優昭

国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度 ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8
第一日本オフィスビル8階4号
開所時間 / 月～金 9時～17時(土・日・祝日休み)

TEL 022-224-0151 FAX 022-224-0152
E-mail: ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp